統計分析研究所
株式会社アイスタット
Institute of Statistical Analyses, Inc

平成29 年4 月2 7 日
株式会社アイスタット
News Release

報道関係者各位

株式会社アイスタット マンスリーレポート ”健康記念日調査”

-2017年5月5日　薬の日-

直近1年間でかかった病気・感じた症状の1位は「風邪」、2位は「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛」、3位は「頭痛（風邪以外）」でした。

病気や症状を感じたときの対処方法は、薬を使わないで治したいと半数（50%）が思っていました。

株式会社アイスタット（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：志賀 保夫）はこのほど2017年5月5日の「薬の日」に向けて、健康記念日調査として「薬に関する実態調査」を行いました。国内最大級の規模を誇るフルーツメールを運営するアイブリッジ株式会社（本社：大阪府大阪市）のフルーツメールに登録している20歳以上の会員を対象とし調査を実施、最近1年間でかかった病気、感じた症状の実態や、その際の対処方法、また薬や健康に関する考え方など、健康についての意識などが明らかとなりました。
今後も毎月定期的に健康に関する記念日にあわせて健康記念日調査を行いその結果を報告致します。

調査結果サマリ

- **直近1年間でかかった病気・感じた症状の1位は「風邪」、2位は「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛」、3位は「頭痛」**
- **直近1年間で処方薬を服用した病気や症状の1位は「風邪」、2位は「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛」、3位は「頭痛」**
- **病院に行って処方薬を服用した理由の1位は「早く治したいから」**
- **直近1年間で市販薬を購入して服用した病気や症状の1位は「風邪」、2位は「頭痛（風邪以外）」、3位は「胃の痛み、胃炎」**
- **市販薬を購入して服用した理由の1位は「病気や症状の程度が軽いから」**
- **病気の対処方法は「できれば薬を使わないで治したい」と半数が思っている**

調査概要

形式	Webアンケート形式
調査期間	・第1回調査　2016年4月13日 ・第2回調査　2017年4月17日～18日
回答者	フルーツメールに登録している20歳以上の会員300人
調査機関	株式会社アイスタット

【回答者属性】

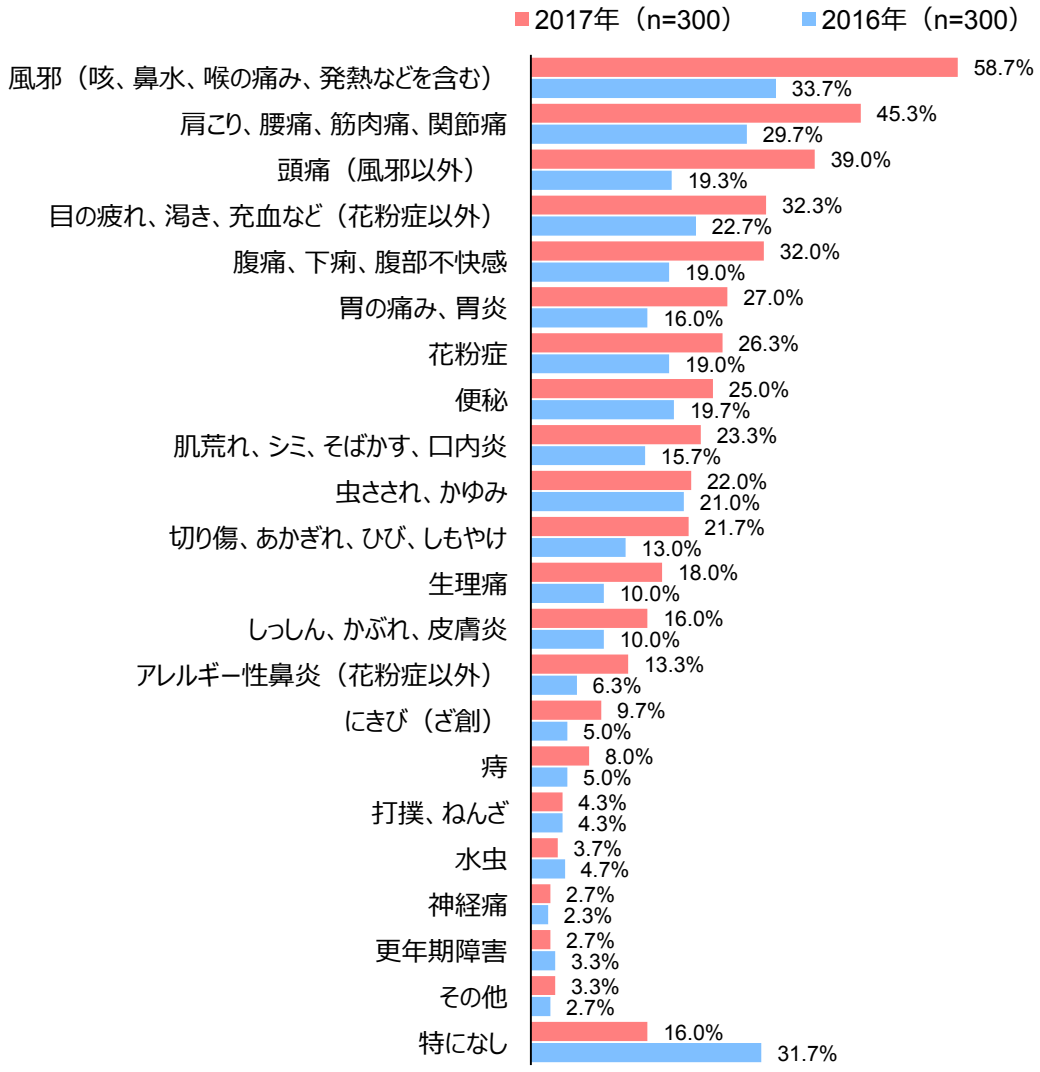
	第1回調査 2016年	第2回調査 2017年
全体	300名	300名
男性	172名	156名
女性	128名	144名
20代	6名	36名
30代	40名	83名
40代	91名	91名
50代	87名	54名
60代	61名	30名
70代	15名	6名

主な分析結果

直近1年間でかかった病気・感じた症状の1位は「風邪」

2017年調査における直近1年間でかかった病気・感じた症状を見ると（図1）、「風邪（58.7%）」が最多、次いで「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛（45.3%）」、「頭痛（39.0%）」と続きました。

【図1】直近の1年間で、あなたご自身がかかった病気や感じた症状を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



直近1年間でかかった病気・感じた症状は、20才～39才の割合が高い傾向

2017年調査における直近1年間でかかった病気・感じた症状を年齢別に見ると（図2）、多くの症状で20才～39才の割合が傾向にありました。

【図2】直近の1年間で、あなたご自身がかかった病気や感じた症状を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）

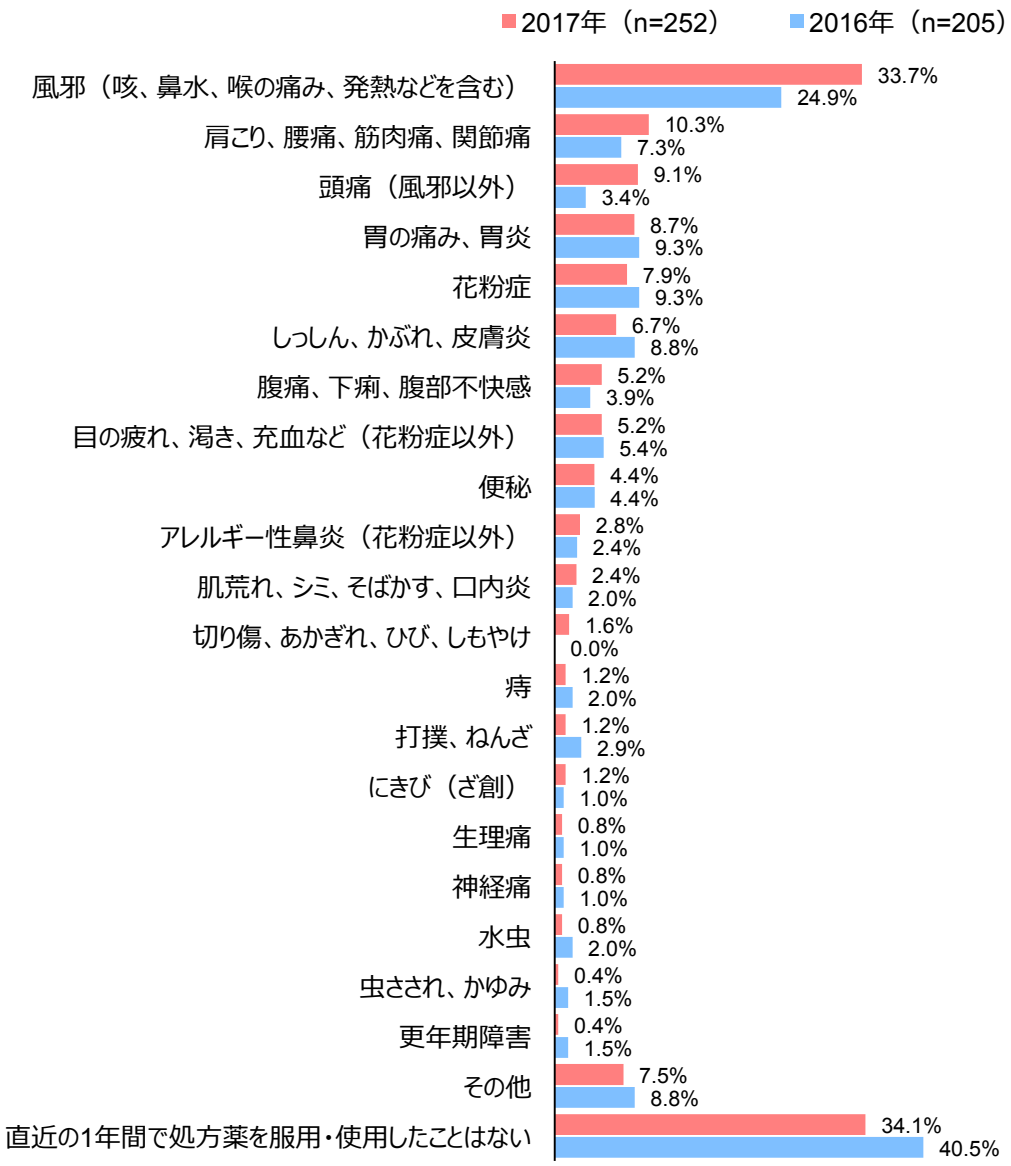
直近1年間でかかった病気・感じた症状（年齢別）

※項目内、最大に彩色 2017年： 2016年：	2017年			2016年		
	20才～39才 (n=119)	40才～49才 (n=91)	50才以上 (n=90)	20才～39才 (n=46)	40才～49才 (n=91)	50才以上 (n=163)
1位　風邪	61.3%	63.7%	50.0%	30.4%	34.1%	34.4%
2位　肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛	46.2%	46.2%	43.3%	19.6%	36.3%	28.8%
3位　頭痛（風邪以外）	46.2%	40.7%	27.8%	23.9%	30.8%	11.7%
4位　目の疲れ、渇き、充血など	36.1%	33.0%	26.7%	21.7%	25.3%	21.5%
5位　腹痛、下痢、腹部不快感	40.3%	37.4%	15.6%	23.9%	24.2%	14.7%
6位　胃の痛み、胃炎	34.5%	23.1%	21.1%	21.7%	18.7%	12.9%
7位　花粉症	32.8%	29.7%	14.4%	15.2%	24.2%	17.2%
8位　便秘	28.6%	26.4%	18.9%	17.4%	24.2%	17.8%
9位　肌荒れ、シミ、そばかす、口内炎	26.1%	30.8%	12.2%	19.6%	18.7%	12.9%
10位　虫さされ、かゆみ	23.5%	19.8%	22.2%	19.6%	26.4%	18.4%
11位　切り傷、あかぎれ、ひび、しもやけ	26.9%	18.7%	17.8%	10.9%	17.6%	11.0%
12位　生理痛	29.4%	20.9%	0.0%	19.6%	20.9%	1.2%
13位　しっしん、かぶれ、皮膚炎	16.0%	16.5%	15.6%	15.2%	9.9%	8.6%
14位　アレルギー性鼻炎	18.5%	13.2%	6.7%	8.7%	6.6%	5.5%
15位　にきび（ざ創）	14.3%	11.0%	2.2%	6.5%	9.9%	1.8%
16位　痔	9.2%	11.0%	3.3%	6.5%	3.3%	5.5%
17位　打撲、ねんざ	5.9%	3.3%	3.3%	6.5%	5.5%	3.1%
18位　水虫	3.4%	1.1%	6.7%	2.2%	2.2%	6.7%
19位　神経痛	4.2%	1.1%	2.2%	2.2%	3.3%	1.8%
20位　更年期障害	0.8%	2.2%	5.6%	2.2%	1.1%	4.9%
-　その他	2.5%	1.1%	6.7%	0.0%	1.1%	4.3%
-　特になし	16.0%	14.3%	17.8%	37.0%	35.2%	28.2%

直近1年間で処方薬を服用した病気や症状の1位は「風邪」

2017年調査における直近1年間で処方薬を服用した病気や症状を見ると（図3）、「風邪（33.7%）」が最多、次いで「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛（10.3%）」、「頭痛（9.1%）」と続きました。

【図3】直近の1年間で、あなたご自身が病院・クリニックに行って処方薬を服用・使用した病気や症状を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



処方薬を服用した症状は、「風邪」が20才～39才で高い傾向

2017年調査における直近1年間で処方薬を服用した病気や症状を年齢別に見ると（図4）、「風邪」「頭痛」「胃の痛み」「花粉症」は、20才～39才で高く、「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛」「しっしん、かぶれ、皮膚炎」は、50才以上で高い傾向にありました。

【図4】直近の1年間で、あなたご自身が病院・クリニックに行って処方薬を服用・使用した病気や症状を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）

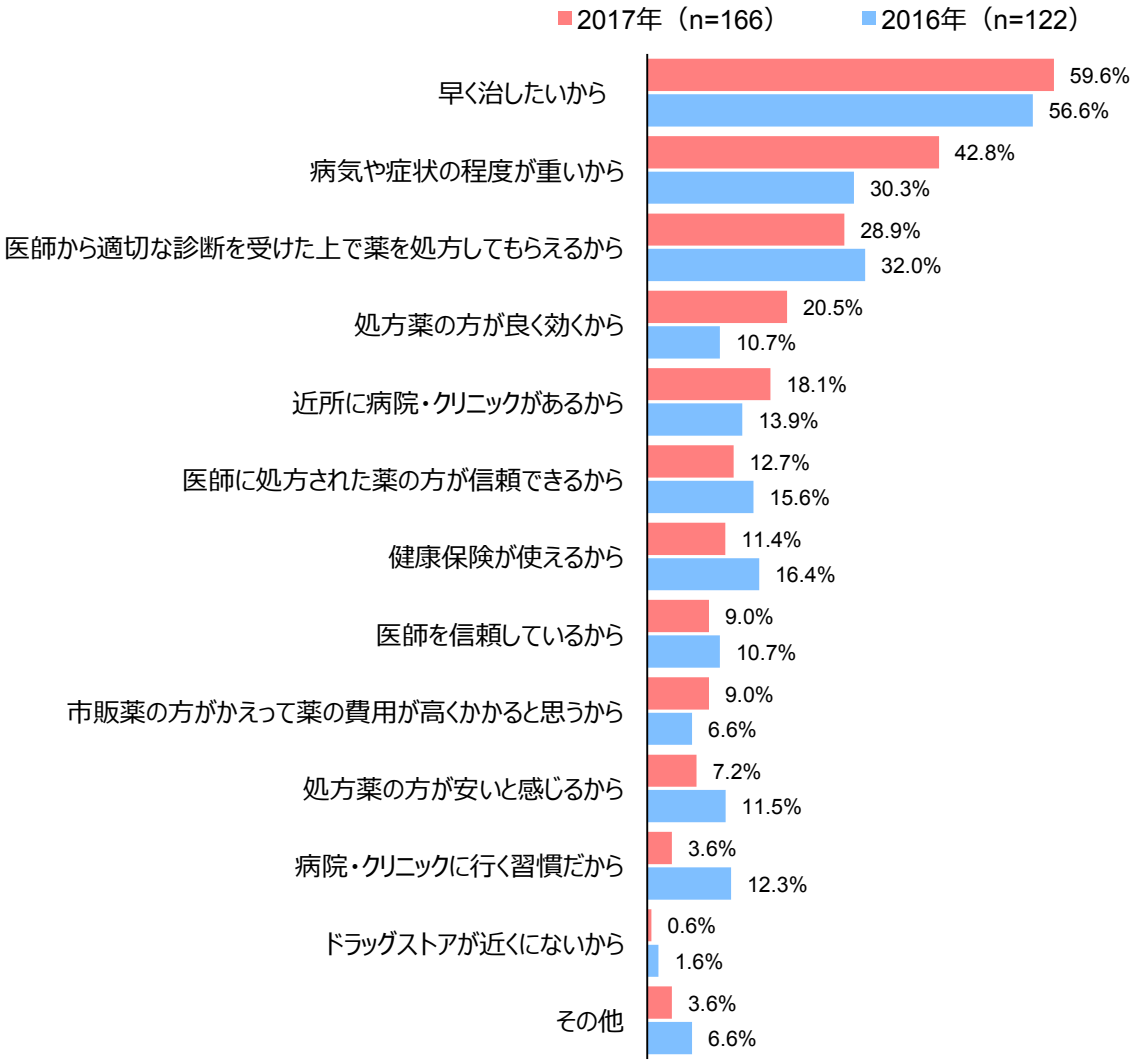
直近1年間で処方薬を服用した病気や症状（年齢別）

※項目内、最大に彩色 2017年： 2016年：	2017年			2016年		
	20才～39才 (n=100)	40才～49才 (n=78)	50才以上 (n=74)	20才～39才 (n=29)	40才～49才 (n=59)	50才以上 (n=117)
1位　風邪	43.0%	32.1%	23.0%	20.7%	20.3%	28.2%
2位　肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛	6.0%	11.5%	14.9%	0.0%	11.9%	6.8%
3位　頭痛（風邪以外）	13.0%	6.4%	6.8%	0.0%	5.1%	3.4%
4位　胃の痛み、胃炎	11.0%	5.1%	9.5%	13.8%	10.2%	7.7%
5位　花粉症	14.0%	5.1%	2.7%	3.4%	13.6%	8.5%
6位　しっしん、かぶれ、皮膚炎	6.0%	3.8%	10.8%	0.0%	13.6%	8.5%
7位　腹痛、下痢、腹部不快感	4.0%	3.8%	8.1%	0.0%	10.2%	1.7%
8位　目の疲れ、渇き、充血など	5.0%	6.4%	4.1%	6.9%	6.8%	4.3%
9位　便秘	5.0%	1.3%	6.8%	0.0%	8.5%	3.4%
10位　アレルギー性鼻炎	3.0%	3.8%	1.4%	3.4%	1.7%	2.6%
11位　肌荒れ、シミ、そばかす、口内炎	3.0%	2.6%	1.4%	0.0%	3.4%	1.7%
12位　切り傷、あかぎれ、ひび、しもやけ	1.0%	2.6%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
13位　痔	1.0%	2.6%	0.0%	3.4%	1.7%	1.7%
14位　打撲、ねんざ	2.0%	0.0%	1.4%	6.9%	3.4%	1.7%
15位　にきび（ざ創）	3.0%	0.0%	0.0%	3.4%	1.7%	0.0%
16位　生理痛	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%
17位　神経痛	1.0%	0.0%	1.4%	0.0%	1.7%	0.9%
18位　水虫	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	3.4%	1.7%
19位　虫ささされ、かゆみ	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	1.7%
20位　更年期障害	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	2.6%
-　その他	2.0%	3.8%	18.9%	3.4%	3.4%	12.8%
-　処方薬を服用・使用したことはない	30.0%	43.6%	29.7%	51.7%	44.1%	35.9%

病院に行って処方薬を服用した理由の1位は「早く治したいから」

2017年調査における病院・クリニックに 行って処方薬を服用した理由を見ると（図5）、「早く治したいから（59.6%）」が最多、次いで「病気や症状の程度が重いから（42.8%）」、「医師から適切な診断を受けた上で薬を処方してもらえるから（28.9%）」と続きました。

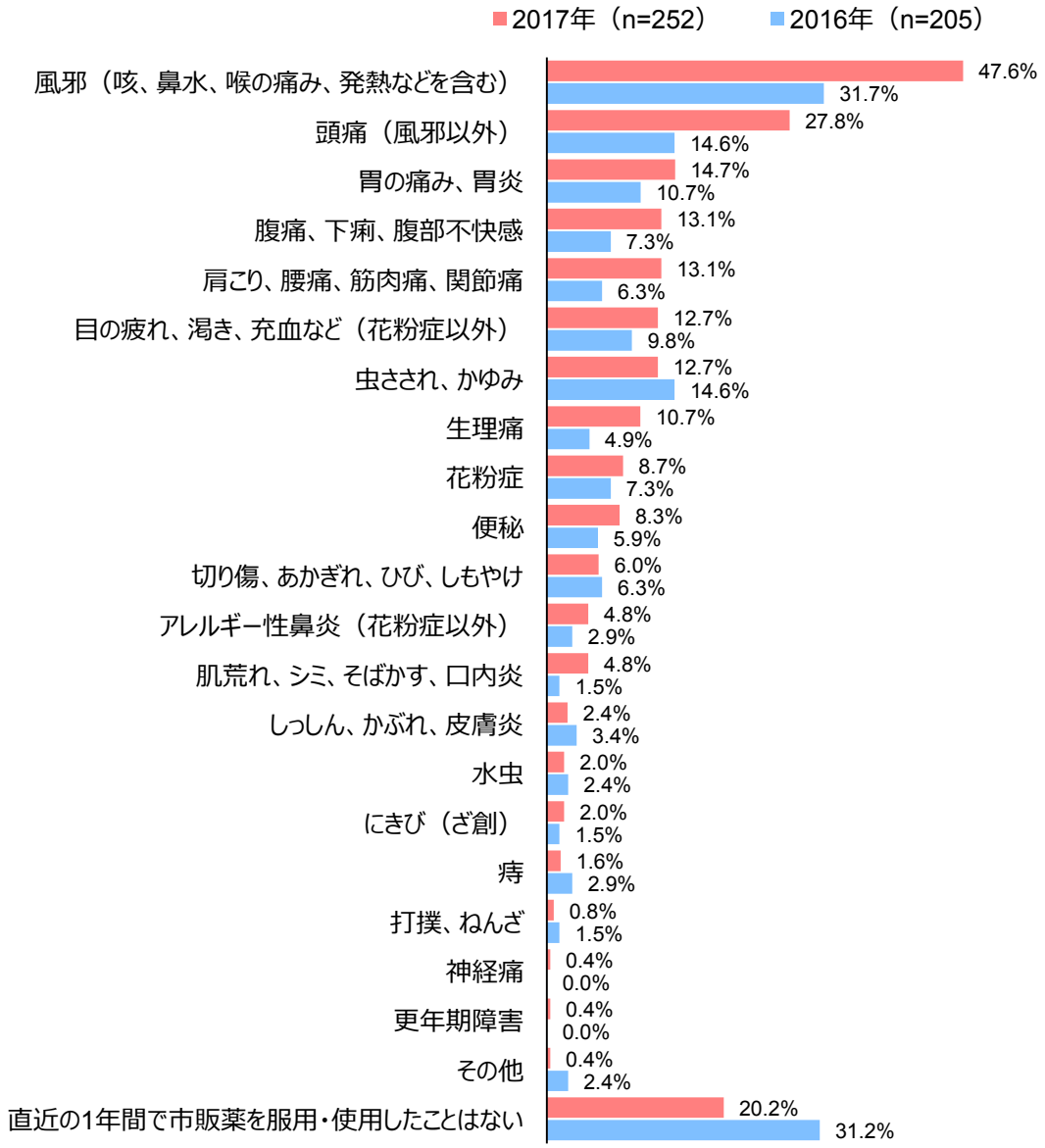
【図5】直近の1年間で、あなたご自身がかかった病気や感じた症状への対処方法として病院・クリニックに行って処方薬を服用・使用した理由を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



直近1年間で市販薬を購入して服用した病気や症状の1位は「風邪」

2017年調査における市販薬を服用した病気や症状を見ると（図6）、「風邪（47.6%）」が最多、次いで「頭痛（27.8%）」、「胃の痛み、胃炎（14.7%）」と続きました。

【図6】直近の1年間で、あなたご自身が市販薬を購入して（常備薬含む）を服用・使用した病気や症状を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



市販薬を服用した症状は、「風邪」が40才～49才で高い傾向

2017年調査におけるおける市販薬を服用した病気や症状を年齢別に見ると（図7）、「風邪」は、40才～49才で高く、「頭痛」「胃の痛み、胃炎」「腹痛、下痢、腹部不快感」「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛」は、20才～39才で高い傾向にありました。

【図7】直近の1年間で、あなたご自身が市販薬を購入して（常備薬含む）を服用・使用した病気や症状を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）

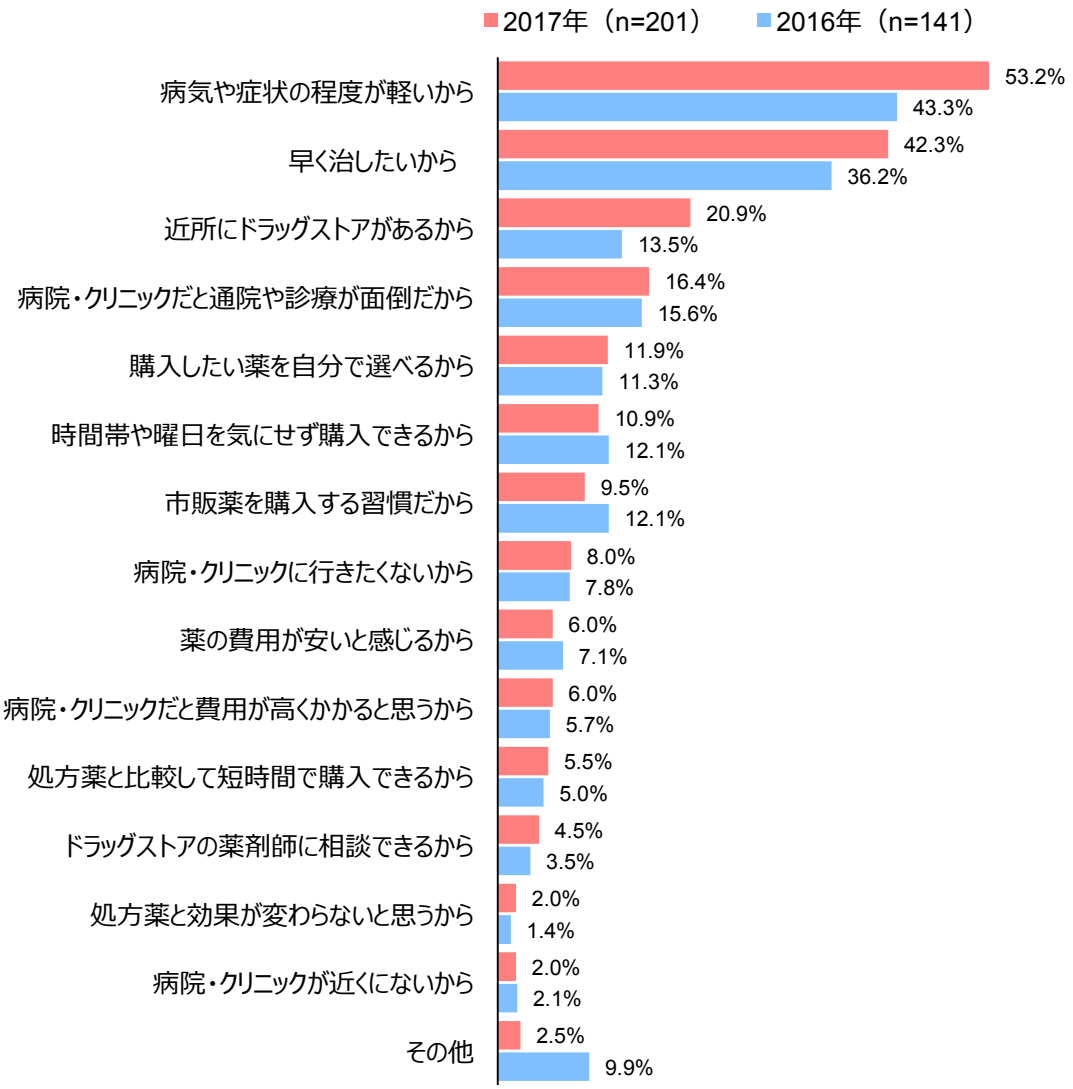
直近1年間で市販薬を服用した病気や症状（年齢別）

※項目内、最大に彩色 2017年： 2016年：	2017年			2016年		
	20才～39才 (n=100)	40才～49才 (n=78)	50才以上 (n=74)	20才～39才 (n=29)	40才～49才 (n=59)	50才以上 (n=117)
1位　風邪	46.0%	50.0%	47.3%	31.0%	35.6%	29.9%
2位　頭痛（風邪以外）	36.0%	32.1%	12.2%	20.7%	23.7%	8.5%
3位　胃の痛み、胃炎	20.0%	14.1%	8.1%	17.2%	10.2%	9.4%
4位　腹痛、下痢、腹部不快感	17.0%	12.8%	8.1%	10.3%	6.8%	6.8%
5位　肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛	15.0%	10.3%	13.5%	0.0%	3.4%	9.4%
6位　目の疲れ、渇き、充血など	12.0%	10.3%	16.2%	13.8%	8.5%	9.4%
7位　虫ささされ、かゆみ	12.0%	14.1%	12.2%	13.8%	13.6%	15.4%
8位　生理痛	19.0%	10.3%	0.0%	10.3%	11.9%	0.0%
9位　花粉症	14.0%	6.4%	4.1%	10.3%	6.8%	6.8%
10位　便秘	10.0%	7.7%	6.8%	10.3%	3.4%	6.0%
11位　切り傷、あかぎれ、ひび、しもやけ	7.0%	5.1%	5.4%	6.9%	3.4%	7.7%
12位　アレルギー性鼻炎	6.0%	5.1%	2.7%	6.9%	3.4%	1.7%
13位　肌荒れ、シミ、そばかす、口内炎	6.0%	7.7%	0.0%	0.0%	1.7%	1.7%
14位　しっしん、かぶれ、皮膚炎	2.0%	2.6%	2.7%	0.0%	5.1%	3.4%
15位　水虫	2.0%	0.0%	4.1%	0.0%	1.7%	3.4%
16位　にきび（ざ創）	4.0%	1.3%	0.0%	3.4%	1.7%	0.9%
17位　痔	1.0%	2.6%	1.4%	0.0%	1.7%	4.3%
18位　打撲、ねんざ	1.0%	0.0%	1.4%	0.0%	1.7%	1.7%
19位　神経痛	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20位　更年期障害	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
-　その他	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	3.4%
-　市販薬を服用・使用したことはない	16.0%	17.9%	28.4%	27.6%	35.6%	29.9%

市販薬を購入して服用した理由の1位は「病気や症状の程度が軽いから」

2017年調査における市販薬を購入して服用した理由を見ると（図8）、「病気や症状の程度が軽いから（53.2%）」が最多、次いで「早く治したいから　（42.3%）」、「近所にドラッグストアがあるから（20.9%）」と続きました。

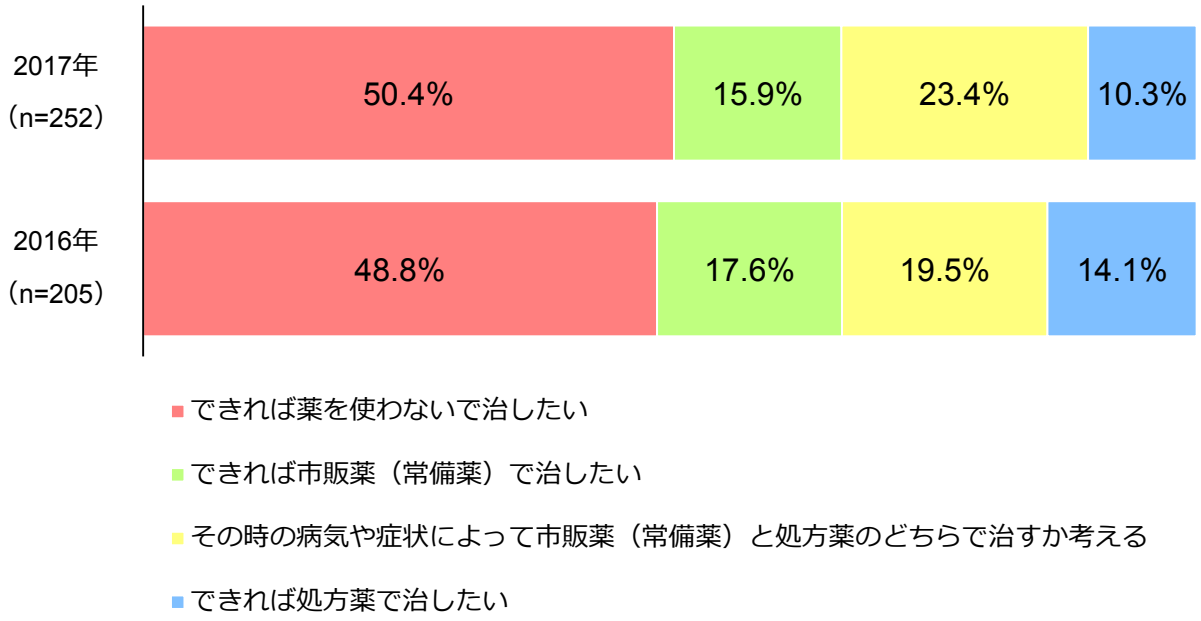
【図8】直近の1年間であなたご自身がかかった病気や感じた症状への対処方法として市販薬を購入し（常備薬含む）服用・使用した理由を下記のなかからあてはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



病気の対処方法は「できれば薬を使わないで治したい」が半数（50%）

2017年調査における病気にかかったときの対処方法の考えを見ると（図9）、「できれば薬を使わないで治したい（50.4%）」が最多で、半数の人が薬を使わないで治したいと考えていました。

【図9】あなたご自身が普段、病気にかかったり、何か症状を感じたりしたときの対処方法として、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでお知らせください。（回答は１つ）



サマリーレポートはこちらを参照ください。
こちらを参照ください。
http://istat.co.jp/investigation/2017_5/result

統計分析研究所　株式会社アイスタットについて

統計分析研究所 株式会社アイスタットは統計解析の専門企業として、市場調査、データ集計、分析・報告書作成のお手伝いを通し、データの中から見出した宝をお届けすることをお約束いたします。
「わかりやすい統計学」をモットーとする弊社は、統計解析という道具を皆様の業務に役立てていただけるよう統計解析、マネジメント、マーケティング、セリングの入門セミナーの開催や入門書の作成をいたします。
セミナーや書籍を通し、データ解析をできる人が1人でも多く育っていただければ幸甚に思います。

【株式会社アイスタット（統計分析研究所）会社概要】
http://istat.co.jp
◇所在地　　〒166-0011　東京都杉並区梅里1-22-26 パラドール東高円寺3F（旧YTビル）
◇設立　　2011年6月2日
◇代表者　　代表取締役社長　志賀　保夫
◇事業内容　　株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。

＊市場調査
＊集計・解析処理
＊分析・報告書作成
＊データ入力
＊統計コンサルティング
＊定期セミナー
＊出向セミナー
＊統計専門書籍
＊統計解析ソフトウエア

◆本調査・弊社事業などに関するお問合せ先◆
統計分析研究所　株式会社アイスタット
http://istat.co.jp
総務部　橋本 有子
somu@istat.jp
TEL: 03-3315-7637/FAX: 03-3315-7660